

# Driveman® TW-L 保証書

ご購入の日から1年間、故障が発生した場合には販売店サービス窓口または弊社ドライブマン事業部に修理をお申し付けください。無料にて修理または、弊社判断により製品交換をさせていただく場合がありますので、あらかじめご承知ください。  
保証期間内であっても以下の場合には有料とさせていただきます。

1. この保証書の添付が無い場合。
2. 保証書に販売店名、お客様の名前、保証開始の日付記載が無い場合。
3. (2)の記載内容が書き換えてある場合。
4. 使用上の誤り、改造、修理などのおとが現れられる場合。
5. 落下、水没、取付場所の移動などが原因とする故障の場合。
6. 天災、地震、風害、雷害、その他の自然災害、第三者による行為での故障及び破損。
7. 車両搭載用ドライブレコーダー以外の用途に使用した場合。
8. 部品の消耗や磨耗が原因の故障の場合。
9. お客様の要望による出張修理を行う場合の出張料金。
10. 業務用使用の場合。
11. 接続している他の機器及び不適切な使用に起因して生じた故障及び破損。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行致しません。製品保証はドライブマンに限定されます。SDカードは消耗品です。保証対象外となります。記録媒体の映像記録やメモリーなどが使用中、あるいは使用後、何らかの事情でその記録内容が消去、破壊された場合には弊社はその責任を一切負うものではありません。弊社の責任と保証は製品を限度とします。本製品は事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが完全な証拠として効力を保証する物ではありません。本製品の故障又は使用により生ずる直接、間接の損害及び付随的損害については弊社は一切責任を負いません。

お客様	お名前 ご住所 〒
	お電話番号
保証期間	ご購入日より1年間有効
ご購入日	年 月 日
販売店	店名 住所 〒
シリアルナンバー	

ドライブマン事業部 アサヒリサーチ株式会社  
〒140-0001 東京都品川区北品川3-3-8 三徳ビル4階  
弊社ホームページ <http://www.driveman.jp> support@driveman.jp

(キリトリ線)

## 安全のための注意事項

ここに示す注意事項は、いずれも安全に関する大切な内容ですから必ず守ってください。

## してはいけない内容

- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 画面（LCD）には、絶対に衝撃を加えないでください。衝撃を加えるとパネルが割れ、火災、感電、けがの原因となります。
- 電源ケーブルを抜く時は、プラグやコネクタを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルに傷がつき発熱、火災、けが、感電の原因となる恐れがあります。
- 本製品が水、薬品、液体によって濡れた場合は使用しないでください。ショートによる火災、感電の恐れがあります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、動作不良などの原因となります。また、お客様による分解、改造をした結果発生した故障等については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品を濡れた手で扱わないでください。特に電源ケーブルを濡れた手で触れると、感電や故障の原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 安全のため運転中に操作をしないでください。運転中の操作は事故につながる恐れがあります。必ず停車後に操作して下さい。

## 必ず実行する内容

- 電源ケーブルは、確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 本製品は、所定の位置に正しく取り付けた上でご使用下さい。誤った取り付けをされると、製品が正しく動作しないだけではなく、運転の支障となったり、運転中に製品が落下する可能性がありますので大変危険です。
- 電源ケーブルはDC12VまたはDC24Vに接続してください。
- 煙が出たり、異臭がしたら、すぐに安全な場所でエンジンを切ってエンジンを抜いた状態で、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

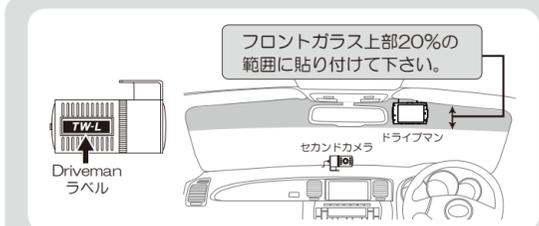
1-0041-01

## 1. 梱包内容

梱包内容				オプション				
本体	セカンドカメラ (ケーブル約6m) 予備テープ	ブラケット 予備テープ	シガーソケットアダプタ (約3m)	micro SDカード 変換アダプタ	取扱説明書 保証書 1枚	3芯車載用電源ケーブル (約3m)	GPSユニット (約3m)	延長ケーブル (約3m)

※パッケージに、すべての製品が揃っているかご確認ください。 ※同梱されている純正品でご使用下さい。他の製品を使ってのご使用は動作保証しません。 ※本体以外はオプションでお買い求めいただけます。 ※micro SDカードはメーカー等により使用できないものもあります。 ※micro SDカードはClass10以上のものをご使用ください。 ※画面(LCD)の保護シートを外してからご使用ください。

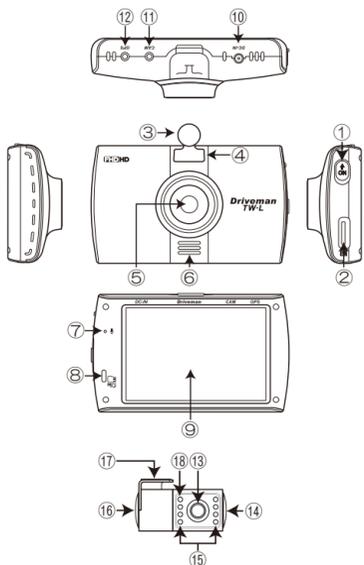
## 2. 本体取付、取り外しについてのご注意



1. 運転中の視野の障害にならない位置。
2. フロントガラス上部20%の範囲に貼り付けて下さい。
3. 室内ミラーを方向調整しても接触しない位置。
4. ワイパーで水滴が拭き取れる位置。
5. セカンドカメラの取付は裏面にラベルが貼ってありますのでラベルが逆さまにならないように取付けて下さい。
6. セカンドカメラはセパレートのため用途にあわせて自由に設置できます。 ※ 赤外線 LED 照明を搭載していますので、暗い車内での撮影もできます。

注1) ブラケットの両面テープは、本来の接着力が出るまでには一日ほどかかりますので、それまではあまり大きな力をかけないでください。  
注2) 取付作業中にレンズに触れないで下さい。

## 3. 各部名称



- ① 電源スイッチ
- ② micro SDカードスロット
- ③ ブラケットボール取付け部
- ④ フロントセキュリティライト
- ⑤ フロントカメラ レンズ
- ⑥ スピーカー
- ⑦ マイク
- ⑧ 上部 電源 / 録画 赤色 LED
- ⑨ 下部 待機 / GPS受信 緑色 LED
- ⑩ 画面 (LCD)
- ⑪ 電源ケーブル接続部 (DC-IN)
- ⑫ セカンドカメラ接続部 (CAM)
- ⑬ GPSユニット接続部 (GPS)
- ⑭ セカンドカメラ レンズ
- ⑮ セカンドカメラ 電源 / 録画 赤色 LEDランプ
- ⑯ セカンドカメラ 赤外線LED 7個
- ⑰ セカンドカメラ 電源ケーブル接続部
- ⑱ セカンドカメラ 取付部
- ⑲ セカンドカメラ 照度センサー (CDS) 1個

## その他、注意事項

### ※micro SDカードのご使用について

ドライブレコーダーで使用する micro SD カードは、デジタルカメラ等と異なり過酷な環境（常時書き込み、温度変化）で使用しています。micro SD カードは消耗品ですので、毎日乗車（撮影）する場合は約1年ぐらいたを目安に買換えることをお勧めします。  
半年に1回は本体でフォーマットすることをお勧めします。

- もし、事故に遭われた場合は必ず電源を切ってからmicro SDカードを本体から外し保管して下さい。電源を切らずに抜いた場合は、最終ファイルが記録されません。
- 他社製品で撮影したSDカードを本体に差し込まないで下さい。
- 仕様書の保証は、製品と同梱のmicro SDカードをご使用した場合にかぎります。他のmicro SDカードの動作保証をするものではありません。
- LCDのドット欠けや暗点が一部ある場合がありますが不良では有りませんのでご了承ください。
- 他社製の電源ケーブルを接続するとドライブマンが故障する場合があります。
- micro SDカードを抜く際、カードが飛び出て紛失する場合がございますので、十分注意して下さい。
- レンズが汚れていると綺麗な映像を得られません。お手入れは、柔らかい布等で汚れをお取りください。
- 万が一、何らかの理由により録画されなかった場合の録画内容の保証については弊社は一切のその責任を負いません。

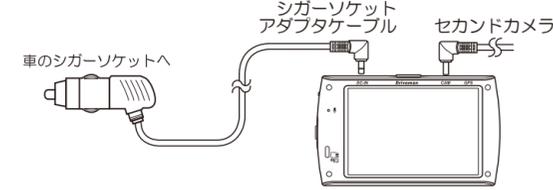
## 電波関係

- 強い電波の近くでは映像が乱れる場合があります。
- 放送局(アナログTV、AM、FMラジオ) 送信電波塔や、無線局【業務局、アマチュア無線局、高出力27MHz不法CB ラジオ等】基地局、移動局等の近くでは、強力な電波により録画映像の乱れや音声に無線の電波が飛び込むことがあります。

## 4. ケーブル接続

### 電源ケーブルの接続

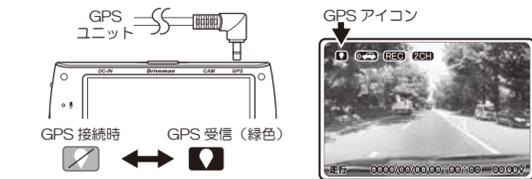
1. ⑩電源ケーブル接続部 (DC-IN) にシガーソケットアダプタケーブルを差し込んで下さい。
2. ⑪セカンドカメラ接続部 (CAM) にセカンドカメラケーブルを差し込んで下さい。注) 必ず同梱された電源ケーブルをお使いください。



### GPSユニット (オプション) の接続

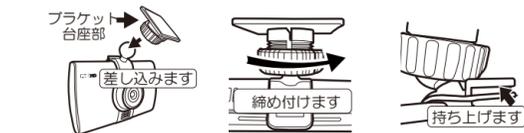
オプションのGPSユニットを接続すると日時が自動で補正され、位置情報、速度情報を記録します。  
⑫GPSユニット接続部 (GPS) にGPSユニットを差し込んでください。⑨画面 (LCD) にGPSアイコン が表示されます。

※GPSの受信状況により多少時間がかかる場合がございます。 ※GPS受信すると⑧下部 待機 / GPS受信 緑色 LED が点滅します。 駐車中録画時は消灯します。

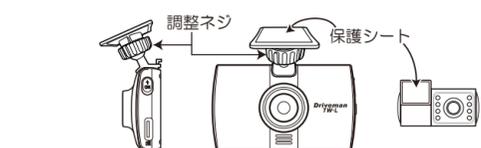


## 5. ブラケットの取付、取り外し方

③ブラケットボール取付け部にブラケット台座部を差し込みます。本体の向きをご希望の角度に調整し、調整ネジを回し固定します。 ※ブラケットを無理に傾けると破損する場合がありますのでご注意ください。 取り外す場合は、③ブラケットボール取付け部のレバーを少し持ち上げると本体から外せます。



ブラケットの両面テープの保護シートを剥がします。 貼り付ける際は、ガラス面の汚れ（油など）を拭き取って下さい。



## 6. 操作方法

1. micro SDカードを入れて下さい。 ※新しいmicro SDカードを入れると、「SDカードをフォーマットします」と音声と表示がでて再起動します。 ※micro SDXC64GBを入れると「SDカードをフォーマットしますか?すべてのデータが削除されます」と表示されます。 よろしければ、はいを選択してください。



注1) micro SDカードが入っていない場合、「メモリーカードを確認してください」の表示と音声が出ます。 micro SDカードの入れ忘れには十分ご注意ください。 注2) 録画中はmicro SDカードを絶対に抜かないでください。 micro SDカードが破損する恐れがあります。録画停止確認後、micro SDカードを抜いてください。

2. エンジン始動で走行中録画が開始され「録画をスタートします」と音声が出ます。⑧ 上部 電源 / 録画 赤色 LED が点灯し⑭ セカンドカメラ 電源 / 録画 赤色 LED ランプ が点滅します。
3. 録画を停止するには、⑨画面 (LCD) の下段にアイコンが表示されていますので、一番左のメニューボタンを押すと各種メニュー画面が表示されます。(この時点では録画は停止していません) リアルタイム画面以外のアイコンを押すと「録画を終了します」と表示と音声が出て録画が停止し⑧ 下部 待機 緑色 LED が点灯します。



## 画面説明 (録画中に画面を押すと下段にアイコンが表示されます)



### 走行中衝撃検知

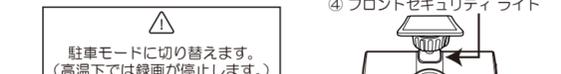
4. 走行中に衝撃を検知すると、警告音が鳴り⑨画面 (LCD) 右下の手動録画が赤表示になりアイコン 切り替わり、⑧ 上部 電源 / 録画 赤色 LED が点滅します。 衝撃検知した前後を録画し DriveEvent に保存されます。

### 手動録画

5. 走行中に手動録画アイコンを押すと、警告音が鳴り手動録画が赤表示になりアイコン 切り替わります。⑧上部 電源 / 録画 赤色 LED が点滅します。 手動録画を押した前後を録画し DriveEvent に保存されます。

## 駐車中録画について 駐車中録画をご使用になる場合はオプションの3芯車載用電源ケーブルが必要です。

6. エンジン停止で約10秒程で、「駐車モードに切り替えます」の音声と表示が出ます。⑨ 画面 (LCD) がOFFになります。 ⑧ 上部 電源 / 録画 赤色 LED と④ フロントセキュリティ ライトが点滅します。



7. エンジン始動すると、「走行モードで録画をスタートします」の音声と表示が出ます。⑨ 画面 (LCD) がライブビューになります。 ④ フロントセキュリティ ライトが消灯します。

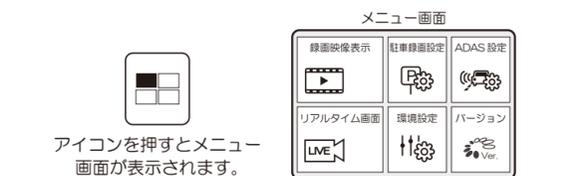
※駐車中録画の設定は裏面の駐車中録画設定にて記載してあります。

### 衝撃検知 / モーション検知

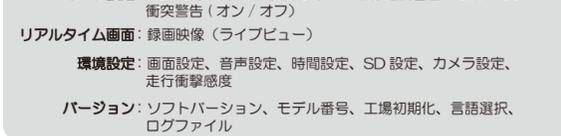
8. 駐車中録画は衝撃検知、モーション検知で録画を開始します。 検知した前後を録画し、衝撃検知したファイルは ParkingEvent に保存され、モーション検知したファイルは Parking に保存されます。 検知すると、⑧ 上部 電源 / 録画 赤色 LED が高速点滅します。



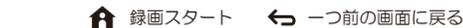
## 7. 各種設定



録画映像表示: 走行録画、走行衝撃録画、駐車モーション録画、駐車衝撃録画  
駐車録画設定: 駐車録画、タイマー遮断、低電圧遮断、駐車衝撃感度、駐車モーション感度  
ADAS設定: ADAS使用する / 使用しない 車線逸脱警告 (オン / オフ) 衝突警告 (オン / オフ)  
リアルタイム画面: 録画映像 (ライブビュー)  
環境設定: 画面設定、音声設定、時間設定、SD設定、カメラ設定、走行衝撃感度  
バージョン: ソフトバージョン、モデル番号、工場初期化、言語選択、ログファイル



アイコンを押すと環境設定画面が表示されます。



画面設定: 画面明るさ、LCD オフ、時間表記、タッチ補正  
音声設定: マイク、衝撃音、案内音  
時計設定: 現在時間  
SD設定: メモリ割当、SDカードフォーマット、SDカード復元  
カメラ設定: フロント / セカンド fps、フロント / セカンド映像品質、フロントセキュリティ、セカンド IR LED、セカンドカメラ設定 ナイトビジョン  
走行衝撃感度: 鈍感、普通、敏感、オフ



アイコンを押すと画面設定画面が表示されます。

**画面明るさ:** 1 / 2 / 3 (数字が大きいかほど明るくなります)  
**LCD オフ:** 常時オン、1分後オフ、5分後オフ  
 ライブビューから何分後に時計表示又は⑨画面 (LCD) オフに切り替えるかの設定です。  
**時間表記:** オン、オフ  
 ⑨画面 (LCD) がオフになった時、時計表示をする、表示しないの設定です。  
**タッチ補正:** タッチパネルの位置調整。タッチ修正を押すと設定画面が表示されますので、+ 字表示を順番に押してください。最後に「設定を完了しました」と表示されます。



アイコンを押すと音声設定画面が表示されます。

**マイク:** オン / オフ 音声を録音する、録音しないの設定です。  
**衝撃音:** 1 / 2 / 3 / オフ 衝撃を検出した時に検知音が出ます。  
**案内音:** 1 / 2 / 3 / オフ 案内音が出ます。  
 ※衝撃音、案内音ともに数字が大きいかほど音が大きくなります。



時計設定を押し時計設定アイコンを押すと設定画面が表示されます。

**現在時間:** 手動で時間設定を行います。  
 西暦～秒までを上下ボタンで設定して下さい。  
 設定し終わりましたら、**J** ボタンを押して下さい。



アイコンを押すとSD設定画面が表示されます。

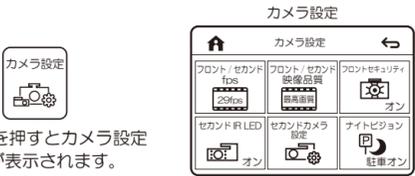
**メモリ割合:** メモリ割合を押すと、走行とイベントのパーセントの数値が変わり、保存領域の割合を調整する事が出来ます。

走行	70%	60%	50%	90%	80%
イベント	30%	40%	50%	10%	20%

**SDカード:** SDフォーマットを押すと、以下の表示が出ますので「はい」フォーマットを選びフォーマットされます。



**SDカード復元:** 書き込み領域を補正します。  
 ※破損したファイルを復元する機能ではありません。



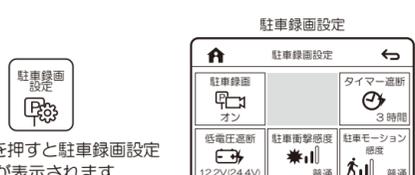
アイコンを押すとカメラ設定画面が表示されます。

**フロント / セカンド fps:** 29fps / 25fps / 15fps (すべてLED信号機対応)  
 ※セカンドカメラのフレームレートは30fpsに設定されています。  
**フロント / セカンド映像品質:** 最高画質 / 高画質 / 一般画質  
**フロントセキュリティ:** オン / オフ  
**セカンド IR LED:** オン / オフ (赤外線LED オン / オフ設定)  
**ナイトビジョン:** オン / 駐車オン (夜間明るく撮影します)



アイコンを押すとカメラ設定画面が表示されます。

**セカンドカメラ設定:** 使用する / 使用しない  
 使用するを選択すると、セカンドカメラ設定画面が表示されます。  
**セカンド駐車録画:** オン / オフ  
**セカンド左右反転:** オン / オフ  
**セカンドLED:** オン / オフ  
 ⑨セカンドカメラ 電源 / 録画 赤色 LED ランプ 点灯 / 消灯の設定  
 ※セカンドカメラは赤外線カメラの特性上、植物の葉がピンク色に撮影されますが本製品の仕様となります。信号機等の色は通常通りの色で撮影します。

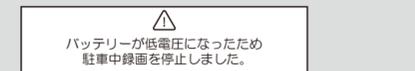


アイコンを押すと駐車録画設定画面が表示されます。

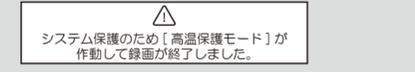
※駐車中録画をご使用になる場合はオプションの3芯車載用電源ケーブルが必要です。

**駐車録画:** オン / オフ  
 エンジン停止後録画を開始します。  
**タイマー遮断:** 1時間、3時間、6時間、12時間、24時間  
 駐車録画時間の設定です。  
**低電圧遮断:** オフ、11.6V(23.2V)、11.8V(23.6V)、12.0V(24.0V)、12.2V(24.4V)、12.4V(24.8V)  
**駐車衝撃感度:** 敏感 / 普通 / 鈍感  
**駐車モーション感度:** 敏感 / 普通 / 鈍感

※駐車モーションと駐車衝撃を検知した前後を録画し別ファイルに保存します。  
 ※駐車中の衝撃感度、モーション感度はフロント、セカンドカメラ両方の感度調整です。  
 ※駐車中録画を長時間設定しても電圧検知機能があるため、バッテリーが設定の電圧以下となった場合、本体の電源が自動でOFFになります。その後、本体に電源が入ると以下の文章が表示されます。



※駐車録画中に本体が約65℃以上になると本体の電源が自動的にオフになります。その後、本体に電源が入ると以下の文章が表示されます。



アイコンを押すとADAS設定画面が表示されます。

**初期設定は”使用しない”に設定されています。**

※ ADAS機能を使用する場合はオプションのGPSユニットが必要です。

**ADAS使用:** 使用する / 使用しない  
 ⑨画面 (LCD) のアイコン表示が切り替わります。

**車線逸脱警告:** オン / オフ  
 運転者が車線を逸脱した場合、検知して警告音を鳴らします。  
**衝突警告:** オン / オフ  
 車両が衝突しそうになった場合、検知して警告音を鳴らします。

**車線離脱警告、前方衝突警告は以下の基準速度以上の時だけ警告音が鳴ります。**

車線離脱警告(LDW)	時速 50km/h 以上
前方衝突警告(FCW)	時速 20km/h 以上

※ADAS機能は、安全でより良い運転のためにサポートするもので全ての環境下で危険を警告するものではありません。道路や天候のいかなる状況化でも、警告音を鳴らすことを保証するものではありません。



アイコンを押すとバージョン設定画面が表示されます。

**ソフトウェアバージョン:** ファームウェア バージョン V0.00  
**モデル番号:** TW-L  
**工場初期化:** 工場出荷状態に戻します。  
 工場初期化を押すと以下の表示が出ますので、「はい」を選択すると本体が再起動され初期化します。



※micro SD カードはフォーマットされません。

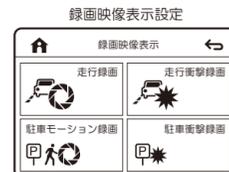
**言語選択:** 日本語のみ選択できます。  
**ログファイル:** 操作記録を残しています。

初期設定値		セカンドカメラ設定	使用する
画面明るさ	2	セカンドカメラ	使用する
LCD オフ	1分後オフ	セカンド駐車録画	オン
時間表記	オン	セカンド左右反転	オフ
マイク	オン	セカンドLED	オン
衝撃音	2	走行衝撃感度	普通
案内音	2	駐車録画	オン
メモリ割合	走行: 70% イベント: 30%	タイマー遮断	3時間
フロント / セカンド fps	29fps / 30fps	低電圧遮断	12.2V(24.4V)
フロント / セカンド 映像品質	最高画質	駐車衝撃感度	普通
フロントセキュリティ	オン	駐車モーション感度	普通
セカンド IR LED	オン	ADAS 使用	使用しない
ナイトビジョン	オン	車線逸脱警告	オフ
		衝突警告	オフ

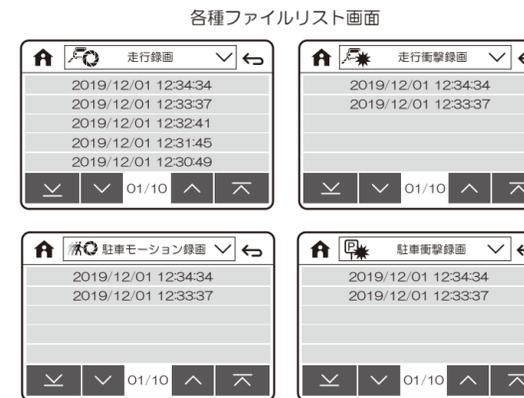
## 8. 本体再生



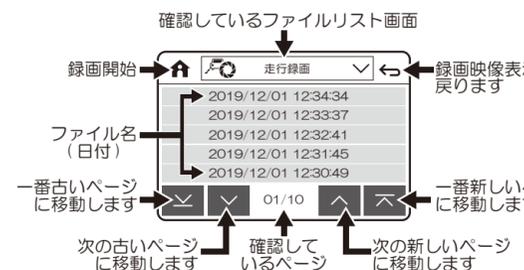
アイコンを押すと録画映像表示画面が表示されます。



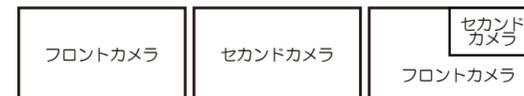
走行録画、走行衝撃録画、駐車モーション録画、駐車衝撃録画、画面が表示されますので再生したいアイコンを押して下さい。



再生させたいファイル名 (日付) を押すと再生が開始されます。



再生中に、⑨画面 (LCD) を押すとフロントカメラ、リアカメラの画面切替が出来ます。



## 9. PC 再生

パソコンは TW-2 / TW-L 専用ビューアソフトをお使い下さい。ソフトはドライブマン公式サイトからダウンロード出来ます。

<https://www.driveman.jp/>

専用ビューアソフトで再生すると、2画面同時再生が出来ます。オプションのGPSユニットを接続して撮影した場合、位置情報と速度を確認する事が出来ます。  
 ※具体的なパソコンの操作については、パソコンメーカーにお問い合わせ下さい。



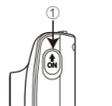
## 10. 録画時間

フロント / セカンドカメラ録画時間  
 撮影時間 (SD割当はデフォルトの走行70+イベント30)

画質	フレームレート	micro SD 8GB	micro SD 16GB	micro SD 32GB	micro SD 64GB
最高画質	フロント / セカンド 29fps/30fps	約50分	約1時間40分	約3時間30分	約6時間35分
	25fps	約1時間	約2時間	約4時間	約7時間35分
高画質	15fps	約1時間40分	約3時間20分	約6時間40分	約12時間40分
	フロント / セカンド 29fps/30fps	約1時間5分	約2時間10分	約4時間25分	約8時間25分
一般画質	25fps	約1時間15分	約2時間30分	約5時間	約9時間30分
	15fps	約2時間5分	約4時間15分	約8時間35分	約16時間10分
一般画質	フロント / セカンド 29fps/30fps	約1時間30分	約3時間5分	約6時間15分	約11時間50分
	25fps	約1時間45分	約3時間35分	約7時間15分	約13時間40分
	15fps	約2時間55分	約5時間50分	約11時間50分	約22時間25分

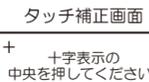
## 11. もし事故に遭われた場合のご注意

1. もし事故に遭われた場合は、①電源スイッチをOFFにしてからmicro SDカードを抜いて保管してください。



## 12. 画面操作が出来なくなった場合

1. ⑨画面 (LCD) の操作が出来なくなった場合は約10秒間指で押してください。録画が停止しタッチ補正画面が表示されます。十字表示の中央を押して設定してください。



## サポートセンターのご案内

インターネット (Eメール)  
[support@driveman.jp](mailto:support@driveman.jp)  
 ホームページ  
<https://www.driveman.jp/>

**お客様サービスセンター**  
 TEL 03-5715-5432  
 受付時間 平日 10:00~12:30 13:30~17:00  
 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)

お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取扱について  
 お客様より教えていただきました氏名、住所などの個人情報は、お客様から弊社製品へのご相談および修理対応などに利用させていただき、これらの目的以外に利用することはありません。

----- (キリトリ線) -----

Driveman.TW-L仕様	
撮影要素	フロントカメラ: FULL HD 1920 x 1080 セカンドカメラ: HD 1280 x 720
ファイル形式	AVI / H.264
ビデオフレームレート	フロントカメラ: 15fps / 25fps / 29fps セカンドカメラ: 15fps / 25fps / 30fps
記録モード	走行録画、走行衝撃録画、手動録画 駐車モード 駐車中衝撃検知、駐車中モーション検知 ※3芯車載用電源ケーブルが必要
外部メモリー	micro SDHC (Class10) 8GB ~ 最大SDXC (Class10) 64GB
映像ファイル	フロント セカンド 走行中: 約70MB 走行衝撃、駐車衝撃、駐車モーション: 約50MB 基準: 最高画質 29fps 1ファイル 約32秒 ※撮影環境によって時間は変動します。
ファイル無録画時間	無
言語	日本語
LCDディスプレイ	3.5" IPS カラー TFT / タッチ式
撮影角度	フロントカメラ: 水平 98度、垂直 51度、対角 116度 セカンドカメラ: 水平 75度、垂直 47度、対角 92度
レンズ	フロントカメラ: 3.6mm F1.8 固定焦点 セカンドカメラ: 4.58mm F2.3 固定焦点 (赤外線LED 7個搭載、顔検出センサー (CDS) 1個)
使用温度範囲	走行モード 0℃ ~ 70℃ 駐車モード 0℃ ~ 65℃
保存温度範囲	-20℃ ~ 80℃
電源	シガーソケットアダプタ
電圧	DC 12V / 24V
消費電流	DC12V=最大400mA / DC24V=最大200mA
時計電力	コインバッテリー
内部電源	スーパーキャパシタ 電源OFF時 ファイル記録書込用
LEDランプ	本体前面 フロントセキュリティライト 本体背面 電源 / 録画: 赤色 点灯 待機中: 緑色 点灯 セカンドカメラ 走行中 / 駐車中: 赤色 点滅
ナイトビジョン	駐車オン
ADAS	車線逸脱警告 / 前方衝突警告 ※GPSユニットが必要
マイク / スピーカー	内蔵
セカンドカメラ左右反転	可能
フロントカメラサイズ	約103mm x 62mm x 31mm
セカンドカメラサイズ	約57mm x 34mm x 31mm 上下回転角度: 360度
フラクット サイズ	約39mm x 39mm x 37mm 回転角度: 前後90度、左右360度、横き35度
重量 (本体のみ)	約 87g
オプション	3芯車載用電源ケーブル GPSユニット 時刻補正 / 位置情報 / 速度情報

※取扱説明書に記載のない機能が含まれる場合がございますので Driveman ホームページを参照して下さい。  
 ※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますあらかじめご了承ください。